

多治見高校図書館 資料収集方針

収書の方針

- 1 本校の教育方針に基づき、多治見高校生に相応しいものを収集する。
- 2 多様化する社会への対応のため、各分野をバランスよく収集する。
- 3 本校生徒、職員の要望を可能な限り幅広く聴取し収書に反映させる。
- 4 本校卒業生の著作については積極的な収集を原則とする。
- 5 郷土に関する資料は積極的に収集する。

図書選定の基準

- 1 図書選定については、全国学校図書館協議会（S L A）基準への準拠を基本とする。
- 2 学術関係の分野については、最新の成果や社会的動向に留意しながら、基礎を理解する図書を中心に選定する。
- 3 高価かつ高度な専門書については厳選し、必要な図書を購入する。
- 4 一般教養、文化・芸術、スポーツ関係、進路関係等については、生徒の成長段階に適した内容で、新たな発見や感動に結び付くものを選定する。
- 5 あらゆる分野の図書について、すでに所蔵している類書に配慮しながら選定する。
- 6 漫画は受賞作などを中心に、社会的評価が高く特定主題をもつ作品を厳選して選定する。

リクエストの扱いについて

生徒・職員の関心や要望を図書館運営に反映させるため、リクエストについては可能な限り対応する。ただし以下のような事例の場合は、原則としてリクエストに応じない。

- ・公序良俗に反するもの。
- ・受験のための問題集や参考書など。
- ・個人、団体の宣伝を目的としたもの。
- ・一般の書籍流通手段で入手困難であるもの。
- ・内容が著しく高度で、他の生徒の利用が見込めないもの。
- ・特定の生徒により大量のリクエストがなされた場合。

(2011.10.12)